第 受 号
令5年 3.31 和
三 村
三好市議会

令和５年３月３１日

三好市議会議長　殿

議員名　田埜　泰弘[redacted]印

令和４年度政務活動費収支報告について

三好市議会政務活動費の交付に関する条例第６条第１項に基づき、
別紙のとおり令和４年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和４年度　政務活動費収支報告書

議員名　田埜　泰弘

１ 収 入

政務活動費　１８７，０００円

２ 支 出

（単位：円）

項　　目	金　　額	備　　考
調査研究費	７９，２９１	
研修費		
資料作成費		
資料購入費	９２，６２０	
広報費		
広聴費		
会議費		
要請・陳情活動費		
合　　計	１７１，９１１	

３ 残　額　１５，０８９円

様式第６号（申し合わせ第６条関係）

調査研究費支出一覧

年　月　日	支　出　内　容	金　　額
令和５年１月23日	令和４年８月１日～2日 島根県隠岐郡海士町 「海士町の取り組む産業振興と人口増加に向けた施策の成果と現状について」	53,491円
令和５年１月27日	代表議員「中耕司」による収支報告書提出分 令和５年１月24日～26日 北海道北広島市 「学校統合について」	25,800円
合　　計		79,291円

様式第5号（申し合わせ第５条関係）

旅費計算書

出張期間	令和４年８月１日～令和４年８月２日
出張先	島根県隠岐郡海士町
出張者氏名	田 埜 泰 弘

（内訳）

区分		自	至	道程(km)	金額（円）	備考
鉄道賃	運賃					
	急行料金					
	座席指定料金					
船賃		七類港	菱浦港	146Km	9,640	往復
航空賃						
車賃	高速バス					
	タクシー					
	私用車					
	レンタカー					
宿泊料		夜分	四国外１人あたり上限 13,100 円 四国内１人あたり上限 11,800 円		13,100 円	
合計					22,740 円	

※交通費等（燃料代、高速道路使用料、駐車場使用料、自動車借上料）については、別途報告すること。

様式第７号（申し合わせ第６条関係）

令和５年１月２３日

三好市議会議長　様

議　員　名　　田　埜　泰　弘

調査研究報告書

次のとおり、調査研究を実施しましたので報告いたします。

期　　間	令和４年８月１日から令和４年８月２日まで
出 張 先	島 根 県 隠 岐 郡 海 士 町
出 張 者 氏 名	田 埜 泰 弘
調 査 研 究 項 目 ・ 概 要	海士町の取り組む産業振興と人口増加に向けた施策の成果と現状について。

（経費内訳）

項　　目	金　　額	備　　考
印刷製本費		
送　　料		
旅　　費	22,740 円	１人　　円×　人分 （別途旅費計算書による）
交 通 費 等	21,751 円	燃料代　5,421 円　　高速代　16,330 円 駐車場代　　自動車借上料
資 料 代	9,000 円	視察資料代（海士町観光協会）
合　　計	53,491 円	

※　領収書を添付すること。

所管・意見等は、別添書類にて記載。

写

0002-0001
会計日：2022/8/2

領 収 書

田埜泰弘 様

領収金額

¥13,585-
(10%標準対象 ¥13,585)
(内消費税等 ¥1,235)

上記正に領収いたしました

但 として

株式会社 宇野
但馬屋
[redacted]
TEL：[redacted]

島宿
[redacted]

担当者:
領収書No:00022022080123380107 1

0002-0001
会計日：2022/8/2

領 収 書

田埜泰弘 様

領収金額

¥13,585-
(10%標準対象 ¥13,585)
(内消費税等 ¥1,235)

上記正に領収いたしました

但 として

株式会社 宇野
但馬屋
[redacted]
TEL：[redacted]

島宿
[redacted]

担当者:
領収書No:00022022080123380107 1

9640円

領　収　証

金額	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
				7	4	8	2	0

印紙

但し　　（税込）

上記の金額正に領収致しました

令和　　年 4 8月 -1 日

御　中

[redacted]

隠岐汽船株式会社 所社印 [redacted]

領　収　証

金額	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
				¥	4	8	2	0

印紙

但し　　（税込）

上記の金額正に領収致しました

令和 4 年 8 -2 月　　日

御　中

[redacted]

隠岐汽船株式会社 [redacted]

16,330円

ご利用ありがとうございます。

本州四国連絡高速道路株式会社

料金所では一旦停車してください。

料金所　早島本線

TEL [redacted]

領　収　書

22年　8月　1日　車種（本四）普通

通行料金　¥4，300－

（内訳）

現金（本四）　¥4，300－

通行料金は消費税率10%対象です。

取扱番号203－00090620－08753

[redacted]

ご利用ありがとうございます。

NEXCO 西日本

料金所では一旦停車してください。

領　収　書

料金所　米子

お問い合わせは、西日本お客さまセンター

フリーダイヤル [redacted]

上記番号をご利用になれないお客さまは

[redacted]（通話料有料）

22年　8月　1日　7時49分

車種　普通

通行料金　¥3，800－

（現金）

－入口料金所－　善通寺

通行料金は消費税率10%対象です。

道路の異状を発見したら【#9910】へ

西日本高速道路株式会社

[redacted]

取扱番号204 －00190555 －00

[redacted]

ご利用ありがとうございます。

NEXCO 西日本

料金所では一旦停車してください。

領　収　書

料金所　高松西

お問い合わせは、西日本お客さまセンター

フリーダイヤル [redacted]

上記番号をご利用になれないお客さまは

[redacted]（通話料有料）

22年　8月　2日20時53分

車種　普通

通行料金　¥3，930－

（現金）

－入口料金所－　米子

ケータイから高速道路の交通情報をチェック

[redacted]

西日本高速道路株式会社

[redacted]

取扱番号220－00141840－00

[redacted]

ご利用ありがとうございます。

本州四国連絡高速道路株式会社

料金所では一旦停車してください。

料金所　坂出本線

TEL [redacted]

領　収　書

22年　8月　2日　車種（本四）普通

通行料金　¥4，300－

（内訳）

現金（本四）　¥4，300－

通行料金は消費税率10%対象です。

取扱番号211－00242042－01366

[redacted]

領収証

田埜泰弘　様　No.

金額				¥	9	0	0	0	

収入印紙

内訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等（　%）

但 視察資料代として

2022 年 8 月 1 日　上記正に領収いたしました

[redacted]

一般社団法人 海士町観光協会

代表理事 [redacted]

係印

*クヨ　ウケ-690

領収証

田埜泰弘　様　No.

¥5,421-

但　レギュラーG代　（32.27L）

入金日　2022 年　8 月　3 日　上記正に領収いたしました

収入印紙

内訳

税抜金額

消費税額等（　%）

ファンタジスタフレスポ阿波池田給油所 [redacted]

私用車ガソリン代　自宅から七類港　282km　往復

（三郎弟内）

所感・意見等

この度議会の許可を頂いて視察をするにあたり、まず行きたいと思ったのが島根県の隠岐諸島の海士町であった。日本海に位置する同町は、島根半島沖合約６０kmに浮かぶ隠岐諸島の一つ、中ノ島自体が行政単位としての「海士町（あまちょう）」で面積３３.５２km、周囲８９.１kmの小さい自治体である。

自然環境：対馬暖流の影響を受けた豊かな海と、名水百選に選ばれた豊富な湧水（約４００トン/日）に恵まれ、比較的に平地の割合も少なくなく、水田面積は１００ヘクタールを数え、自給自足が可能な環境を有する。

歴史・文化：古来より朝廷に「干しアワビ」等を献上してきたり、後鳥羽上皇や小野篁などの配流地でもあり、古くから外部から人を受け入れ、もてなす土壌と文化が育まれている地域でもある。

人口・世帯：世帯数1,057世帯、人口2,353人（2015年国勢調査による）

課題：人口減少・昭和25年時点で6,986人だった人口は、平成22年時点で2,374人に減少し、60年間で約三分の一に減少。

超高齢化社会・高校卒業後、ほとんどの若い世代が島外へ出るため、２０～３０代の地域活力が極めて低く、高齢化率は41%。

超財政難・陸続きでない近隣自治体同士の合併を断念した直後の平成１６年の三位一体 改革によって、「国庫補助負担金の廃止・縮減」「税財源の移譲」「地方交付税の一体的な見直し（総額を抑制）」　→ 公共事業によって潤ってきた一方で、体力以上に膨らんだ地方債が101.5億円に膨らむ。

・平成6年に１５億円あった基金残高は徐々に取り崩して10年の同16年には４億円まで減少し、同２０年には財政再建団体に転落することが予測されるに至る。

指針：　スローガン「ないものはない」

①『ありません』　　都会のような便利なものはない。でもなくてもいい。

②『すべてあります』　人が生きていくために大切なものはすべてここにある。

③『ないならつくる』　　みんなで創る過程にこそ意味がある。

方針　　行政・議会・住民が一体となり自立促進プランを制定

「守り」と「攻め」の両面作戦を決行

具体策：　「守り」　自らの身を削らない改革は支持されない！

給料・報酬カット　三役・　50～40%

職員・　30～16%

議員・　40%

教育委員・.　40%

その他のカット　老人クラブ等バス料金無料。

補助金カット

各種委員日当減額申し入れ

これらのカットにより出産祝金、保育料無料化等、人件費の5%を目的化。
※ 人件費削減効果（17年）約2億円

「攻め」　産業振興策による「攻め」の戦略

1．資源を活かしたしごとづくりへの挑戦
→「さざえカレー」の商品化、岩牡蠣「春香」の生産、新冷凍技術CASの導入による海産物の鮮度低下の改善「隠岐牛」のブランド化、「海士乃塩」の復活と商品化

2．若者との交流によるまちづくりへの挑戦
→ 漁業者とIターンの若者による起業。「隠岐産干しナマコ」の養殖と加工施設の整備。

3．教育魅力化によるひとづくりへの挑戦
→地域づくりのリーダー育成のための「地域創造コース」、難関大学進学を目指す「特別進学コース」の新設

成果：　人口減少に歯止め

平成22年	→	平成２７年度
2,374人		2,353人

しかし、次なる課題の現出。

① 地域内経済循環率の低さ
② 地域内事業者の活力低下
③ 産業を担う人材不足、農林水産業の後継者不足

「自立・挑戦・交流」
⇒　×　⇒　【半官半X】
継承・団結

【半官半X】　とは、　職員が、職員としての身分を保持したまま、職員の自発的な興味関心に基づき、勤務時間の一部を利用して地域活性化及び地域課題への取り組みを行うこと。（条例の条文通り）

1．半X活動（事業型）：職員のやりたい事であり、その趣味や特技を活かしたもので、地域のためになる活動であることが条件
※希望制（給料減額）

具体例　水産（イカ釣りetc.）、農業、畜産、商品開発、IT関連（起業）、家庭教師、観光イベントなど。

2．特定半X活動　：半X活動と異なり、「緊急性」、「公益性」があるもの。
（公務拡大型）　職員が業務の一環として従事できるもの。⇒　町長が職員にやらせることができる。

具体例　後鳥羽院顕彰事業、土木工事（災害復旧工事等）、農地保全、神楽・民謡等伝統文化、急患搬送（船舶免許保有者）

↓

《　職員自身が担い手（地域を支える）という意識を持ち、役所内外で多様な働き方を推進　》

具体的施策：　交流促進課/ 外貨創出特命

① 宿泊施設を軸とした観光振興策

→ 日帰りが出来ない離島という立地環境等を考慮したターゲティング宿泊施設の業態に応じた提供するサービスと価格帯によるポジショニング

② 官民連携による「攻め」の政策を担う事業会社「AMA ホールディングス」（町長が代表取締役の取り組み）

→ 外貨獲得と町内還元のため

・ふるさと納税事業　→ 4,000 万円（2019 年）から 1 億 2,000 万円（2020 年）へと実績が増加。

・未来投資事業（未来共創基金）→ 住民の地域振興事業をサポート

※まちづくりを行政主導ではなく、官民連携型にシフトしたことがポイント！

③　働き方をデザインする「海士町複業協同組合」（特定事業づくり事業法制下の全国第一号で設立）

→ 複数の事業者が連携し、季節毎の仕事量に応じて組合員を派遣することで、年間を通じた雇用と人材育成に取り組む。これにより複数業種で従事するマルチワーカーの環境が整備される。

※町内に雇用の受け皿ができることで、I,U ターンの促進に寄与することができる！

↓

【　人材の還流を興す　】

①　資源を活かしたしごとづくり　（産業の創造）

→　「半官半 X」、「AMA ホールディング」、「未来共創」、「海士町複業同組合」

②　若者との交流によるまちづくり（域外からの人材発掘）

→　「大人の島留学生」

③　教育魅力化によるひとづくり　（地域を担う次世代人材の育成）

→　隠岐島前高校の改革

小活：１．　海士町の概要

（１）自給自足できる島

（２）生産人口の減少

２．　若い行政職員の危機意識

（１）脱公共事業依存

公共事業への依存は社会資本の整備につながると同時に年間予算の２.５倍膨らんだ

地方債に若手職員の危機感が芽生える。

（２）先進地視察による意識共有

有志で先進地に行くことがきっかけで、参加者の間に意識が変化するとともに町の

課題について議論する環境が整い、共通の認識が生まれる。

３．　山内町長の行革

（１）改革町長の登場

地縁血縁が幅を利かす行政に対し、危機感を持った町民によって地縁血縁の薄い山内新町長の誕生。

（２）行政改革推進

「守り」と「攻め」の自立促進プランの策定。

「守り」（徹底した行財政改革の断行）　不要な役職の廃止、早期退職による職員削減、大幅給与カット

（３）産業と雇用の創出

「攻め」地域資源の創出・活性化→雇用の創出→外貨獲得→島の活性化

その目的のため、産業３課を創設

「交流促進課」（観光・定住対策）、「地産地商課」（第一次産業の振興）、「産業創出課」（新たな産業創出）

※町長の「俺が責任を取るからやってみろ」の号令により、前例主義を廃した結果、若手職員が活発に行動を起こすようになった。

４．　産業の創出

（１）民間と行政の融合

民間企業の新産業創出を行政が国や県の補助事業を使って積極的に行政が支援。

（２）地元物産の事業化

①岩牡蠣「春香」（地元漁師とＩ・Ｕターン者が協力して養殖を行い、平成 18 年に株式会社設立。）

②隠岐牛（公共事業の縮小に伴い、地元建設業者が繁殖から肥育までの一貫した生産する会社を設立。）

③CAS[Cells Alive System] 凍結センター(鮮度を保つ先端冷凍技術を導入した水産物加工会社の設立。)

④天然塩の製造　（島に奈良時代から伝わる製塩技術を事業として復活させる）

⑤干しナマコの生産（Ｉターン者が地域で技術を修行、加工会社を設立。）

（３）Ｉターン者による創業

「まちづくり会社」（株）巡の環　の設立。（Ｉターン者数人によって設立）

１）地域づくり事業　（地域のイベント運営・補助）

２）教育事業　（インターンシップや企業研修の企画・運営）

３）メディア事業　（島の魅力発信の媒体の企画・運営）

（４）商品開発研修生　性別、国籍不問で島外から来た部外者によって島の宝を見つけ出し、新しい商品を生み出す制度。

（５）「離島キッチン」　他の自治体の協力を得て、地元の食品をキッチンカーで他の地域へ出前をして、その魅力をプレゼンする事業

（６）産業振興による定住促進

１）産業振興により町に働き口がいくつもできることにより、移住・定住者が増加。

２）Ｉターン定住対策として住宅の整備。

３）少子化対策　（結婚祝い金１０万円、出産祝い金１人 10 万～４人以上 100 万円、
不妊治療のための交通費 30 万円　などに対して給与カット分から充当）

５．交流促進

（１）キーマンの連鎖

（２）逆・出前授業

６．人づくり

（１）持続可能な地域社会を創る力

（２）島まるごと大学構想

（３）島前高校魅力化プロジェクト

７．町独自の価値観の追求

（１）住民が主役

（２）集落ごとの対策づくり

今後の取り組み　（大江町長二期目の公約）

『承前啓後』の島づくり

① ひとの還流.　（若者が関わりたくなるような魅力ある島へ。）

② 暮らしの還流　（誰もが家族のように支え合い、安気に楽しく暮らせる島へ。）

③ 里山里海の循環（あたりまえの豊かさを活かし、その味わいを次の世代に繋ぐ島へ。）

「隠岐島前教育魅力化プロジェクト」について
＊隠岐島前教育魅力化プロジェクトのビジョンは、
魅力的で持続可能な学校と地域をつくる」こと。＊

問題の所在：

従前より大学やより高い教育を求める学生が、本土の松江市などの高校へ進学することも少なからずあり、また１世帯で複数人が島外へ進学した際の生活費などを考慮した場合、結果的にその世帯自体が本土に移住することになるケースが増えつつあった。折りからの少子化も相まって就学人口が激減することによって、島唯一の高校の廃校も現実味を帯びてきた（平成９年には約８０名いた生徒が次第に減って、同２０年には２０名余りにまで激減）。

高校生が地域からいなくなることは、働き盛りの親たちが家族ごと島を出ることを意味し、その結果一層人口減少に歯止めがきかず、地域の少子高齢化は加速、伝統行事や一次産業は担い手不足で衰退し、地域の活気は失われ、遠くない将来島に住む人がいなくなるという事態が予想された。

地域から子どもの流出の加速　→　後継者や未来の担い手の減少

↑　↓

学校や地域の魅力の喪失　←　まちの文化や産業の衰退

そんな将来を変えるべく、活路を見出すために「生徒が行きたくなる」、「保護者が行かせたくなる」、「地域が活かしたくなる」、魅力的な高校を作ることを目指し、立場の違いや意見の相違など乗り越え、お互いが地域や子ども達への想いを共有し、折り合いながら連携を深めた末に辿り着いたのが、単なる「存続」ではなく、「魅力化」を志向した「島前高校魅力化プロジェクト」である。

取り組み：

１.「地域創造コースの創設」
地域の魅力や課題を探究し、その解決策の立案や実践した上で、評価検証、改善を授業として実施する。
→単なる座学ではなく、実践を通じてコミュニケーション能力の向上や問題解決能力を身につけることで、地域社会における自身の存在と役割を学ぶ。

２.「島留学」　日本各地から意志ある入学者を募集。
→狭い地域ゆえ学校に刺激や競争がなく、様々な価値観との交流やそれに付随する新しい人間関係を作る機会が少ないことへの対策。

３.　「島親」　地域住民が島留学生を支援。

→島外生とその保護者に対して、島での生活に対する安心感を担保するとともに、生徒に島の文化、習俗を伝えることで、地域への愛着を促進。

4.「独自の探究学習」
地域の課題を解決するためのチームによる研究活動。

5.「隠岐國学習センター」
学校・地域連携型公立塾の設立による進学者支援。
→自立学習、個別指導、少人数教育に加え、学習意欲や問題意識を醸成するキャリア教育
「夢ゼミ」を実施し、島内外の大人を巻き込んだゼミで様々なテーマの議論を経験することで、多角的な視野や知見を身につける。

6.「特別進学コース」の開設
→「少人数」であることを逆にメリットとして、個別指導や少人数教育で、国公立大や難関私大を目指す志ある生徒の夢実現のためのカリキュラムを構築。

7.海外研修、国内外の大学や研究機関との交流
→ブータン研修、ICT を使った遠隔授業の実施など。

成果：
優れたカリキュラムが優秀な人材を輩出するとともに、生徒自身が自分達も住民の一人として地域の課題 解決に携わってきた経験と前述の島の産業振興も相まって、「いつかこの島に戻ってきたい！」という生徒も現れ始め、若者が進学を機に流出して帰ってこないという一般的な地方社会に見られる流れとは異なる変化が現れてきている。

所感：
離島という地理的・行政的条件から平成の合併という道を選ばなかった町が、財政再建団体寸前まで危機に陥ることによって、議員、職員、そして住民までもが町の抜本的な変革の必要性と緊急性を実感として共有するに至り、その期待を受けた新たな町長に島の命運を託したことにより、海士町の生き残りを賭けた「まちづくり」が始まった。
職員出身の新町長は自らを「社長」、職員は「社員」と位置づけ、島からの人口流出の阻止とそのための人材獲得、産業創出、県立高校の改革等に着手し、今回レクチャー頂いた柏谷によれば「社員」に対して『町のためになることは何でもやれ、責任は俺が取る！」と檄を飛ばし、その言葉に後押しされ職員が伸び伸びと次々とプランを出し、それを実行に移していった結果が効を奏したという。
町を活性化するための斬新な施策は職員の採用にも現れており、採用試験での筆記

試験を廃止し、その代わりに職員が応募者らとキャンプ作業を共にし、その活動ぶりを見て採用の是非を判断するという話は非常に印象深いものがあった。

また、島内にある唯一の高校にして唯一の県立高校の改革においては、県立高校であるが故に当然本来県の管轄であるところ、学校改革に消極的な県の対応に対して、粘り強く働きかけるとともに、自主財源を以って改革の「仕掛け人」を外部から招聘し、進学希望の学生対象の塾を開設して、優秀な人材を輩出したり、全国から集う学生のために町立の寮を建設するまでに至った。

そして町の住民であり、未来の町の牽引者となり得る学生を、町の抱える課題を解決する当事者として積極的に巻き込んでコミットさせることで、いわゆる単なる進学校とは、一線を画す「実学」を学ぶことができる国内でも稀有な教育機関として、国内外の有名大学と交流を続けているという。

翻って我が町に目を移した場合、自治体として抱えている課題はほぼ同じと言ってよく、拝聴したすべての内容がそのままこの三好市に当てはまり、それはおそらく国内の少子高齢化が進んでいる地域においても同様であろうと思われる。

にもかかわらず海士町が打ち出したその施策が現状において成果を上げているのはなぜかと考えたとき、第一に外界と隔絶された自然条件においてはそのアクセスの不便性やコミュニティの小ささから島内の産業構造のスケールや限界が顕在化しやすく、直面している課題が危機感として実感されやすいのではないか。

そのため、経済的な振興は専ら島外をマーケットにした「外貨」の獲得がメインになるため、地元民のみならず、移住者の定住促進も踏まえ、地元の物産の商品化、とブランド化に町あげて傾注したこと。

そして何よりトップの覚悟と英断、それに同期した職員が少なからず存在し、いわゆるコンサルに依存せず、共感してくれる有能な人材を発掘、招聘できたことが最大の要因ではないかと感じた。

最後に今回同町を自ら自転車でぐるりと１周し、その大きさを体感してみて率直に感じたことは、自然豊かで、きれいな水資源、農水産物に恵まれ移住者が多いのも納得できる環境ではあったが、群島の一つとはいえ、海で隔てられている状況は逆に外部に簡単に出られない閉塞感を同時に感じてしまい地元三好市の地勢的な有利性、快適性を有難いと実感する契機となった。その意味において三好市の方がさまざまなポテンシャル秘めているともいえ、もし海士町のようなモチベーションと実行力を以ってすれば、まだまだその分三好市ではより規模の大きいことができるチャンスがある認識できた。

海士町視察　画像

〈第一日目〉

交流促進課長／外貨創出特命担当

柏谷　猛氏より、海士町の取り組みに関する総合的な説明を受けたあと、島内の第三セクターの会社るふを始め、主要な事業にが関わる施設等をアテンド案内して頂いた。

隠岐汽船菱浦港着

「キンニャモニャセンター」

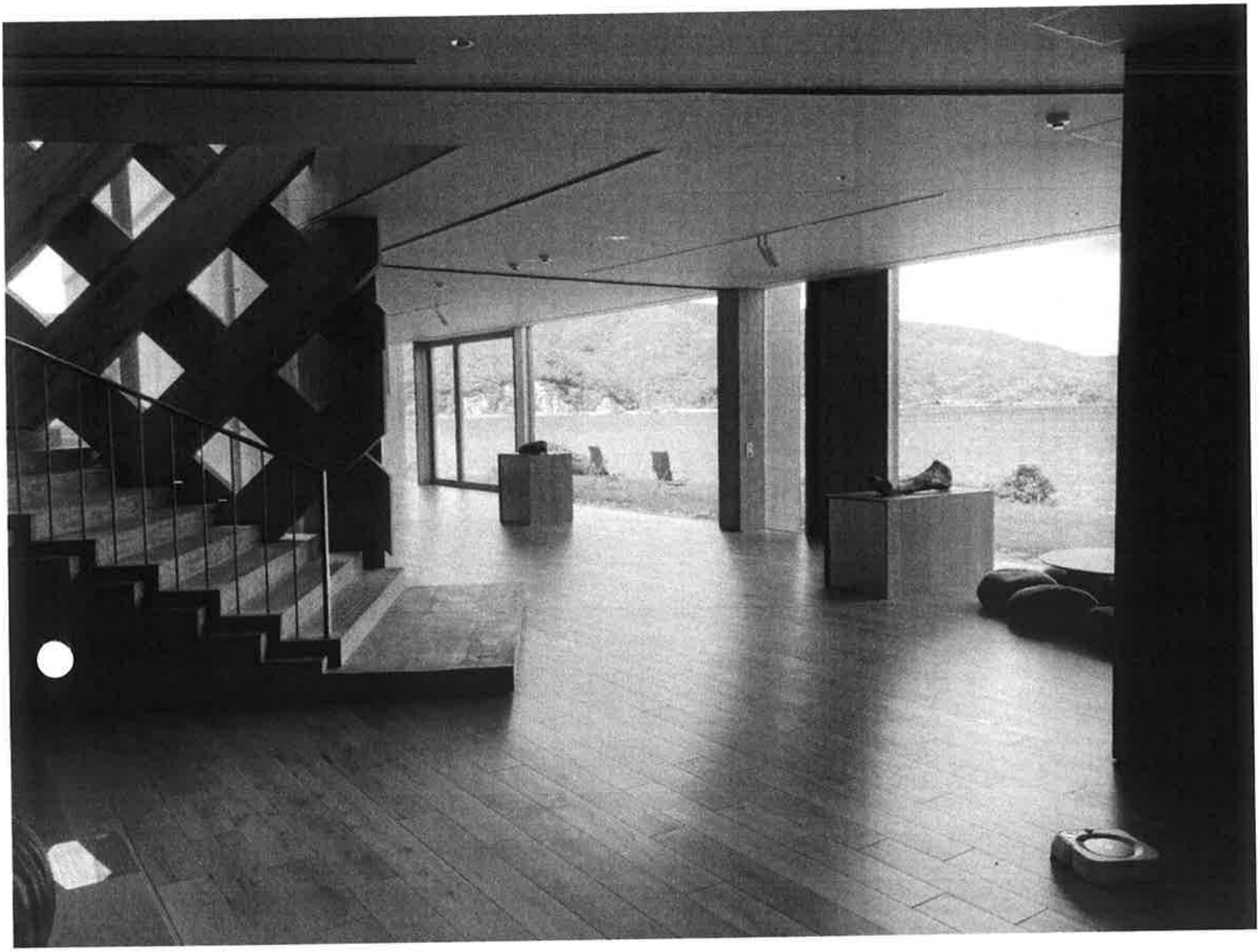
施設内には海士町観光協会や飲食店、土産物店が運営されている。

https://www.kankou-shimane.com/destination/20574

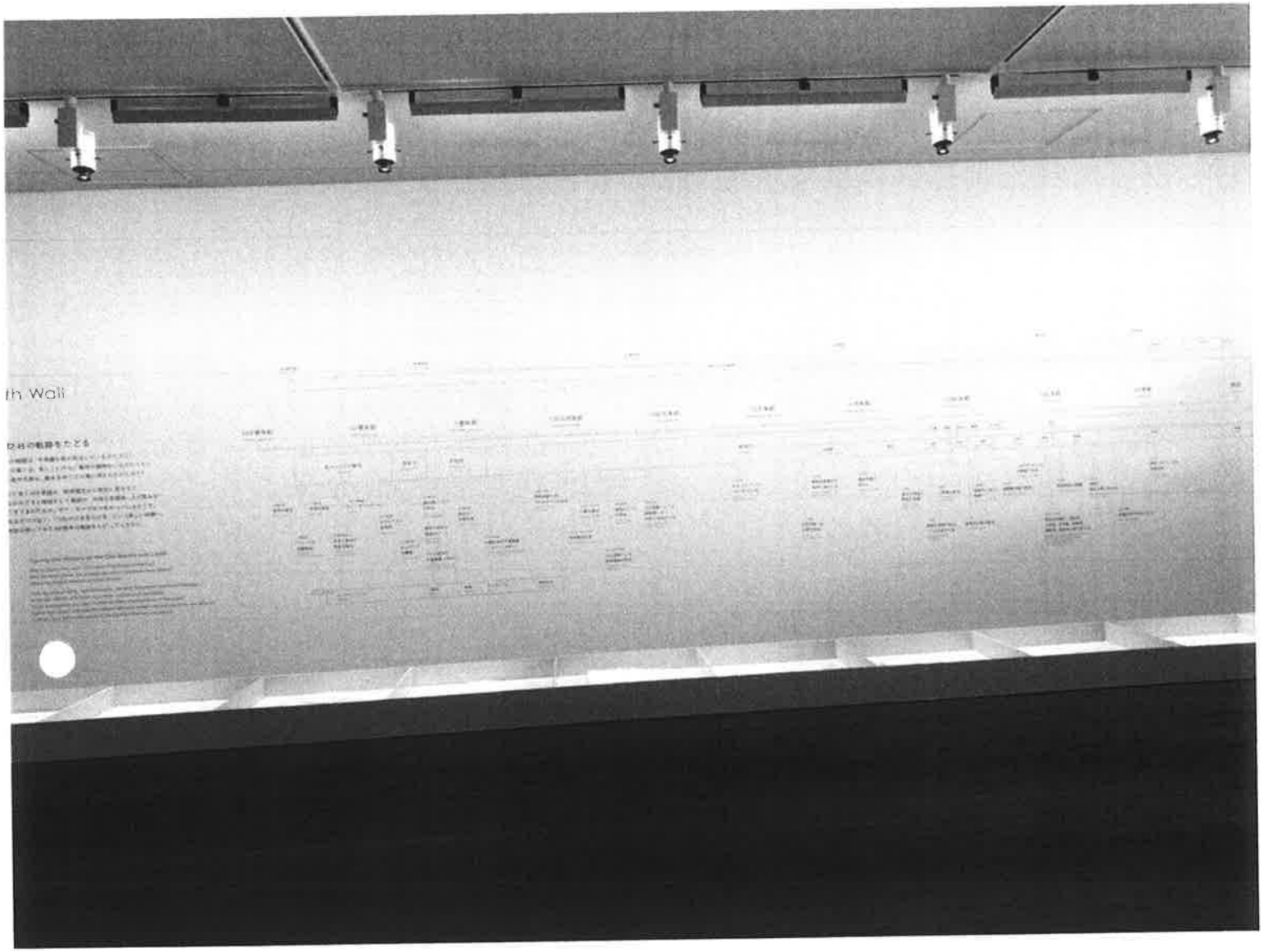
hotel Ento

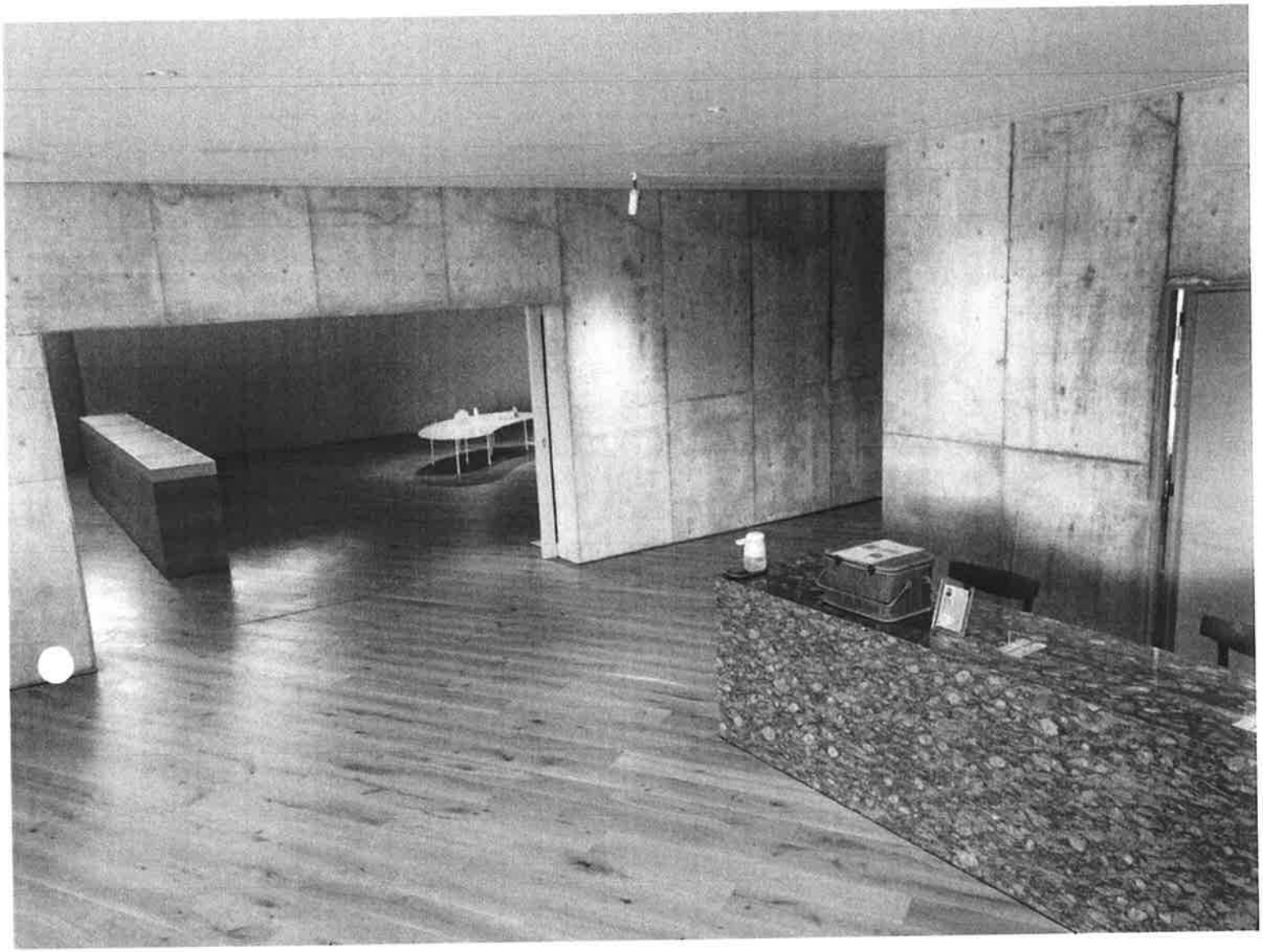
(第三セクター企業・株式会社　海士が経営)

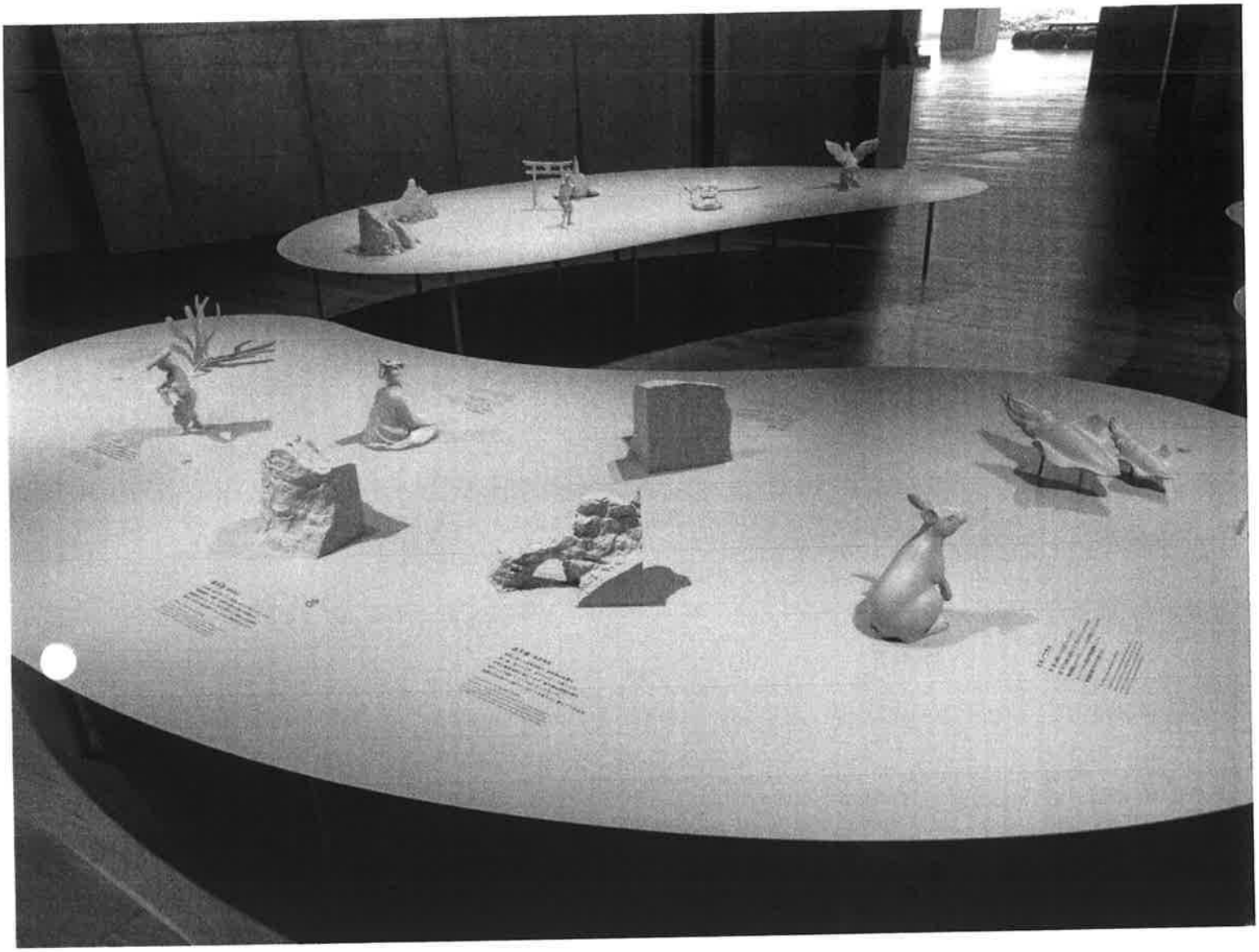
https://ento-oki.jp/facility

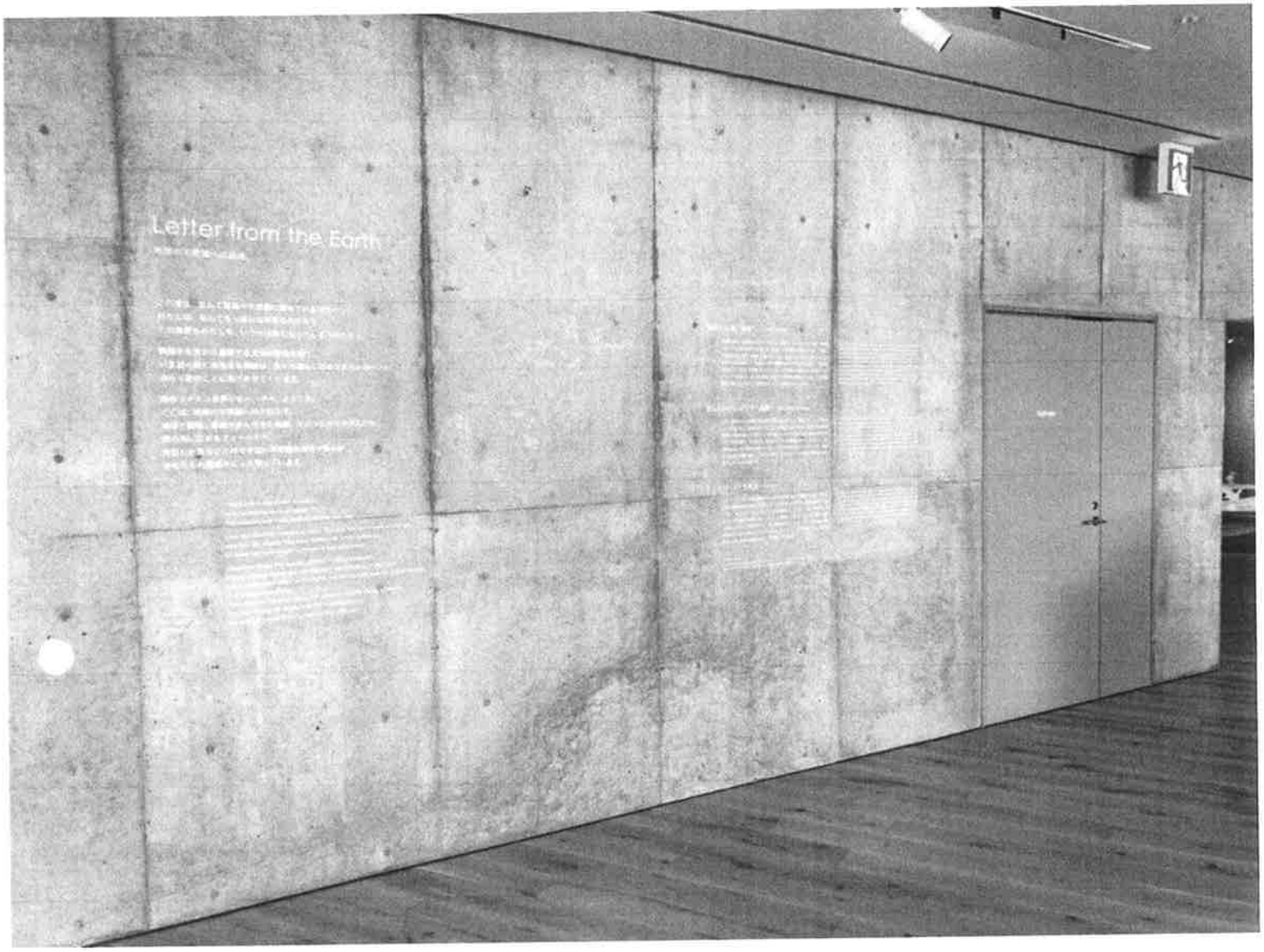


Ento内にある「Geo room “Discover"。
地球と隠岐の成り立ちや島前３島の魅力などを学べる展示室 Geo Room“Discover”を併設。

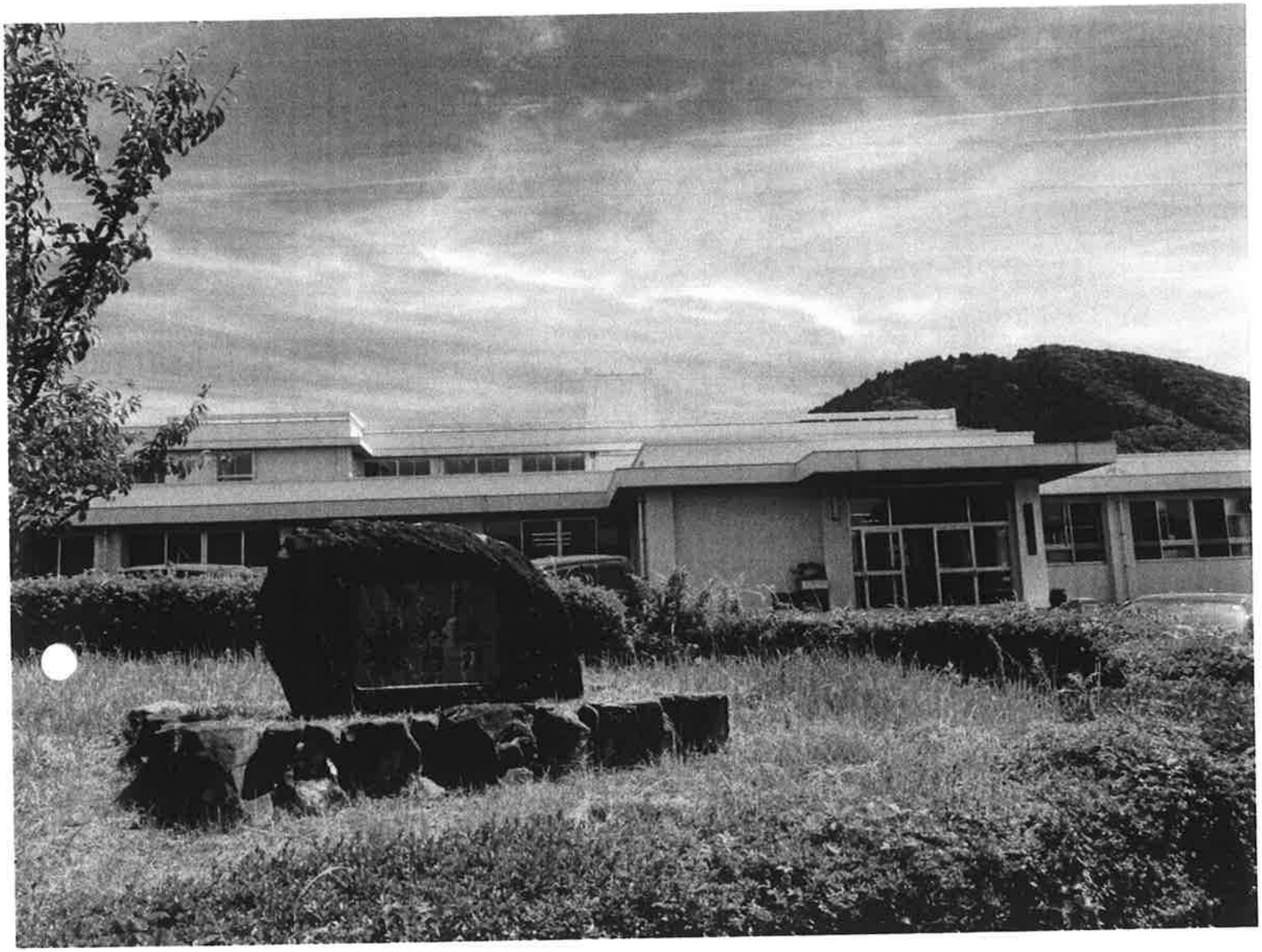

th Wall



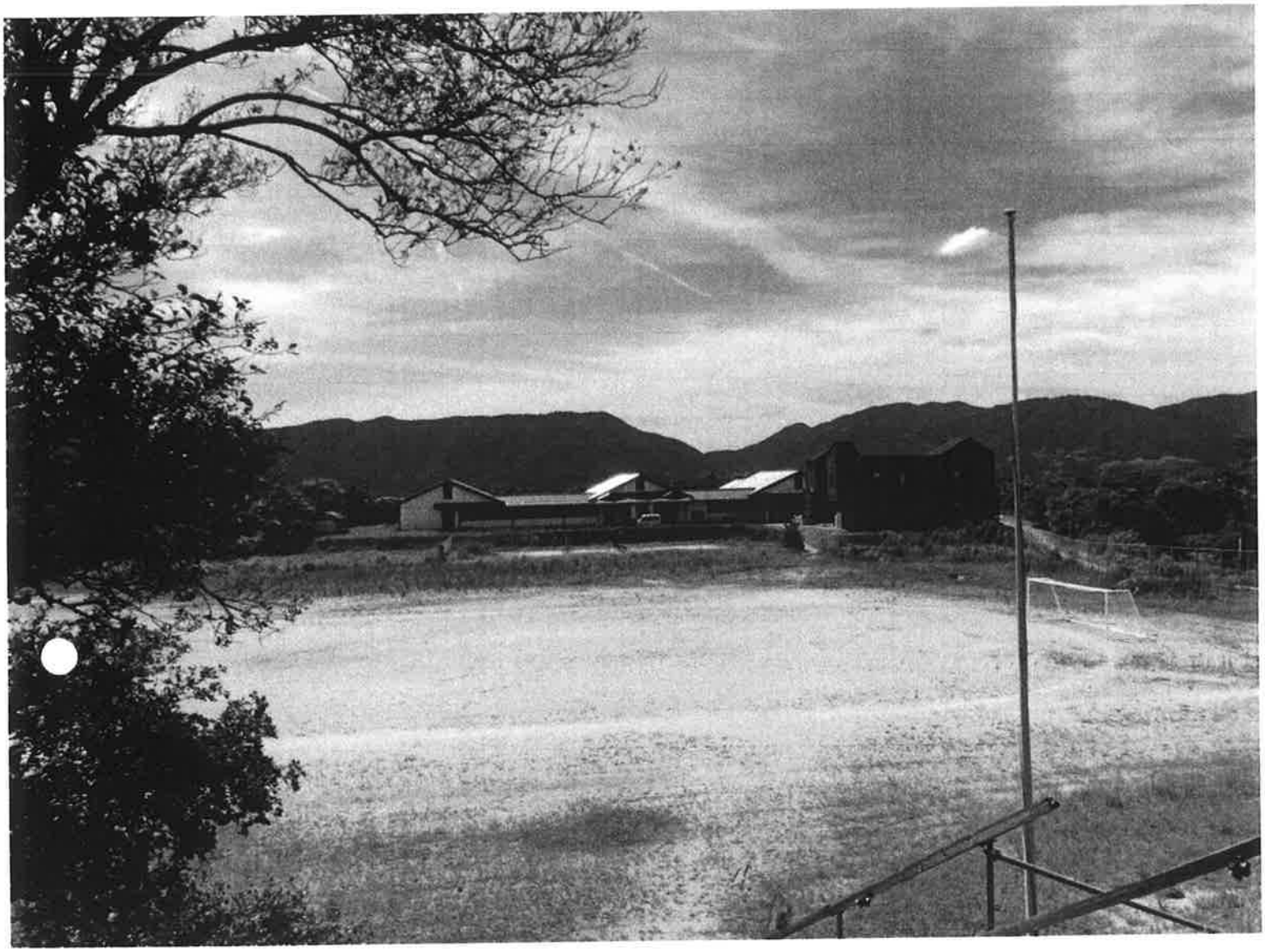




「島根県立隠岐島前高校」
島の改革の中心の一つ。



島外からの生徒の増加に対応して、町が建設した学生寮。

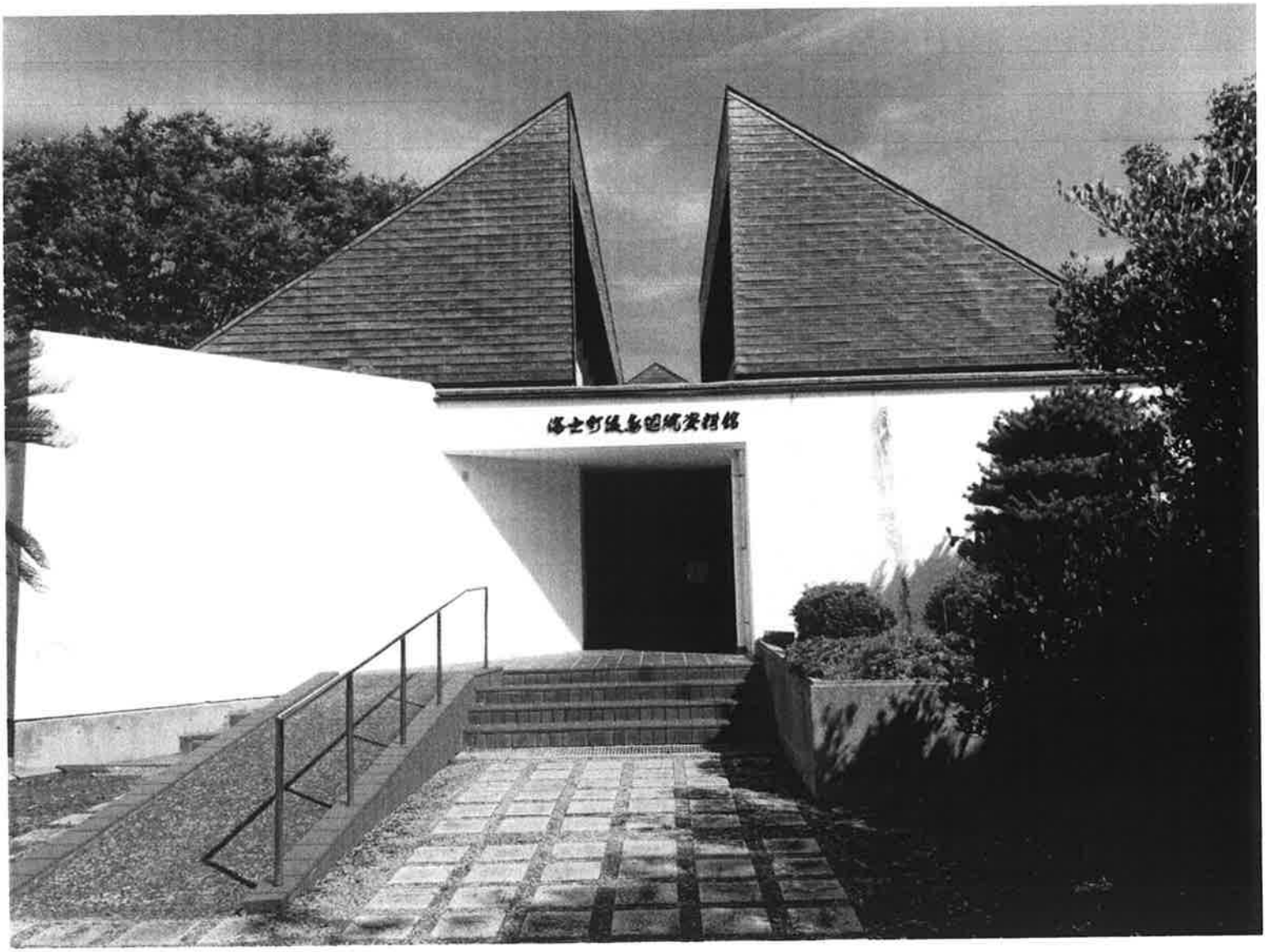


海士町役場

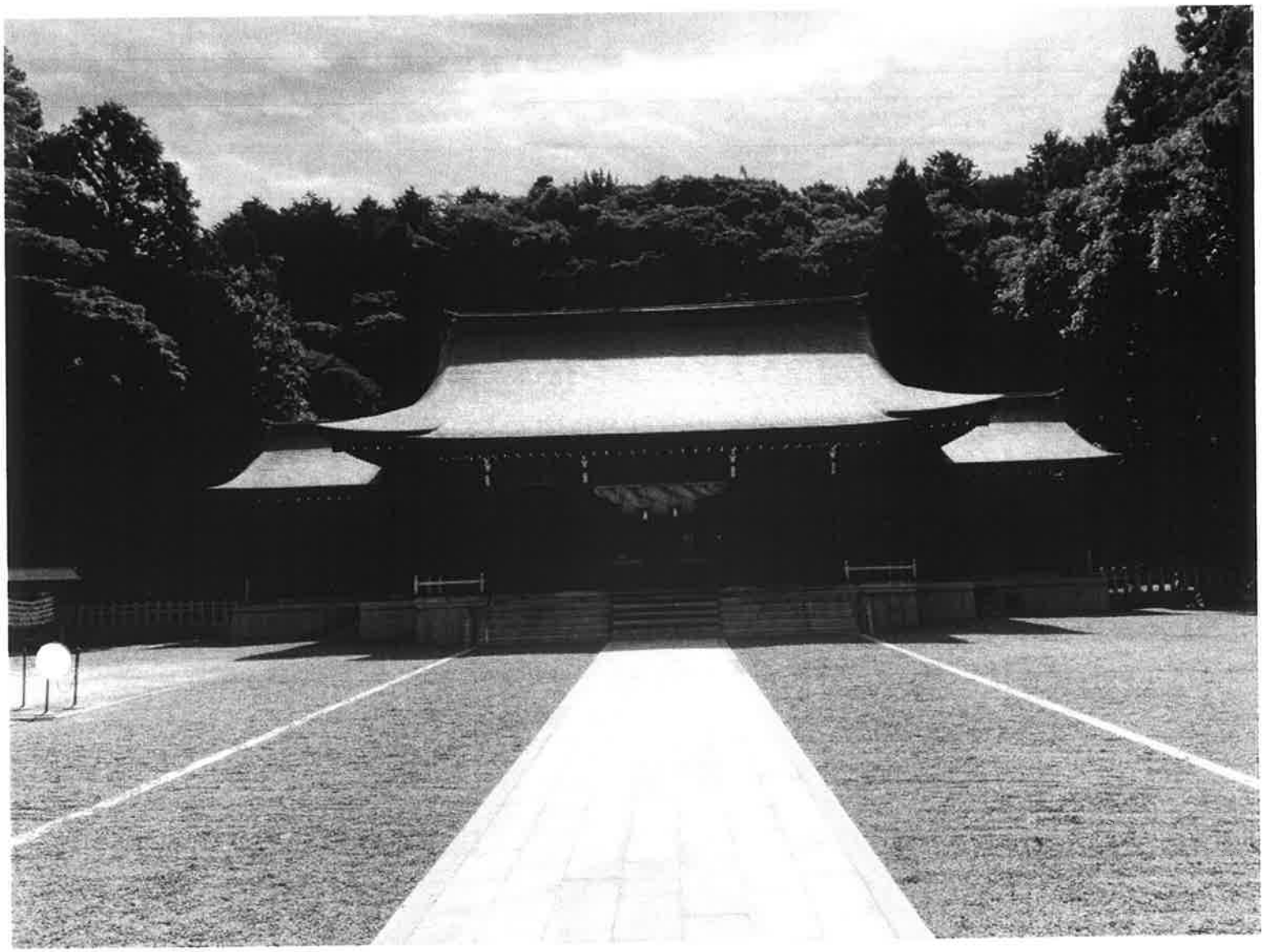
ht' //www.town.ama.shimane.jp/

「海士町後鳥羽院資料館」
隠岐は承久の乱での敗戦により後鳥羽上皇が鎌倉幕府によって流刑された地でもある。

https://okiofusha.co.jp/museum

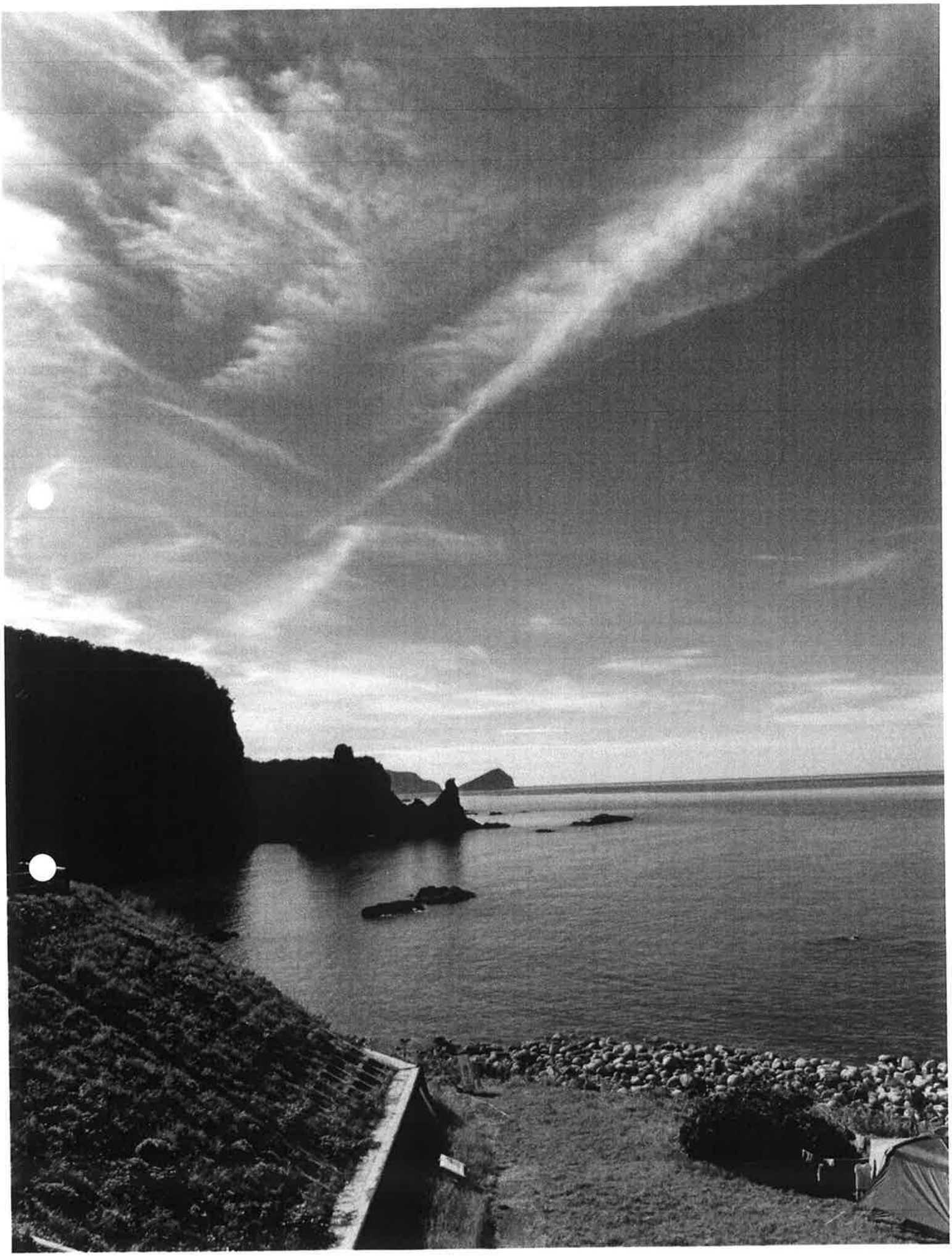


「隠岐神社」
今日に再び帰ることなく、この地で生涯を閉じた後鳥羽院を祭る神社。



比較的平地面積が広く、豊富で清澄な地下水を利用した水田が島内の内陸部に広がる。

島の北部には夏季に海水浴もできる海岸が整備されている。



地元建設業者が業務転換し、ブランド牛「隠岐牛」として肥育、製品化。

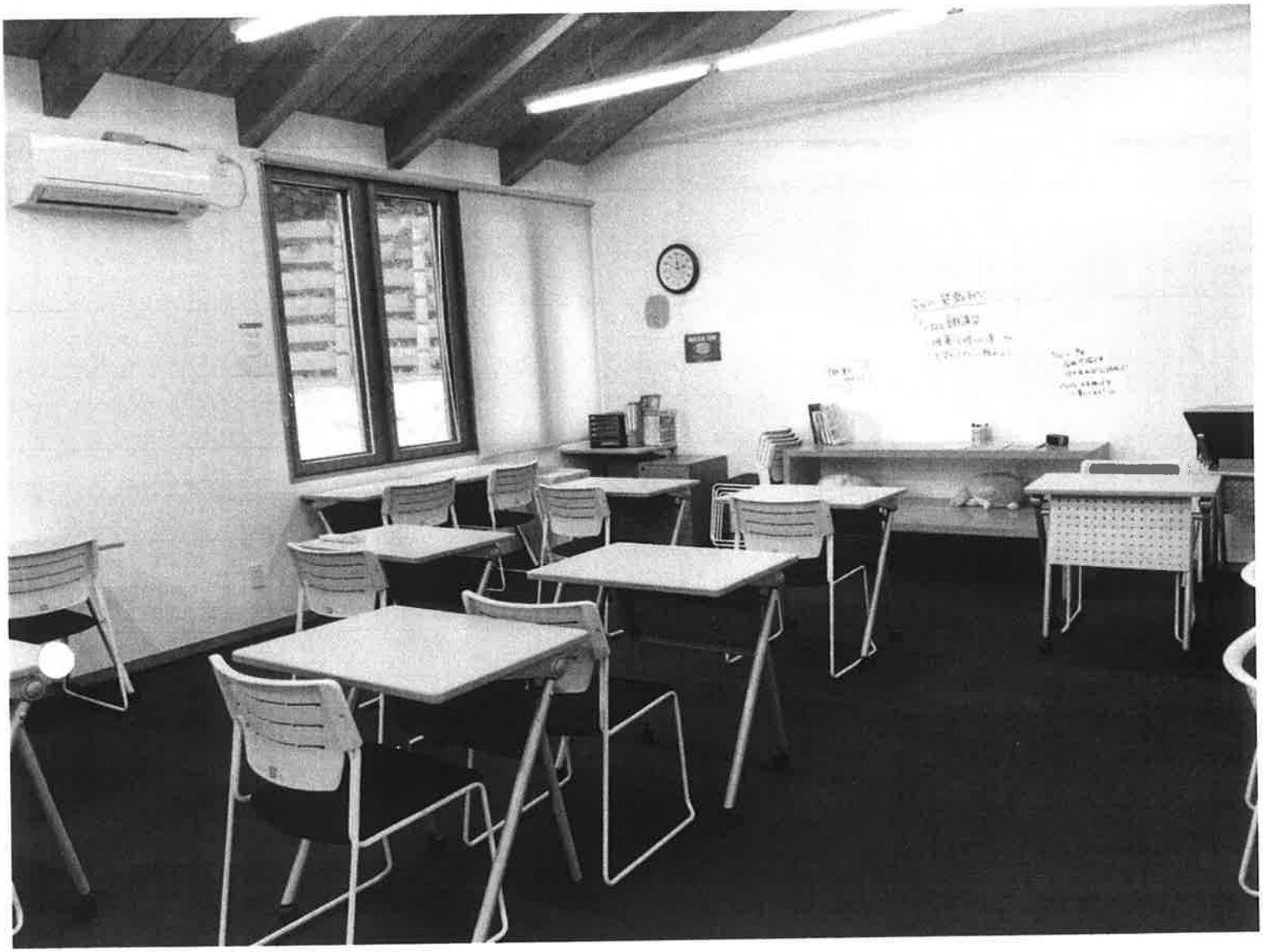
〈第二日目〉
海士町教育委員会
共育課長／人づくり特命課長
濱中香理氏より、隠岐國学習センターにてレクチャーを受ける。

「隠岐國学習センター」
隠岐島前高校と連携した町立塾として、子どもたちの自己実現を地域総がかりで支援している。
古民家を町がリフォームした施設。

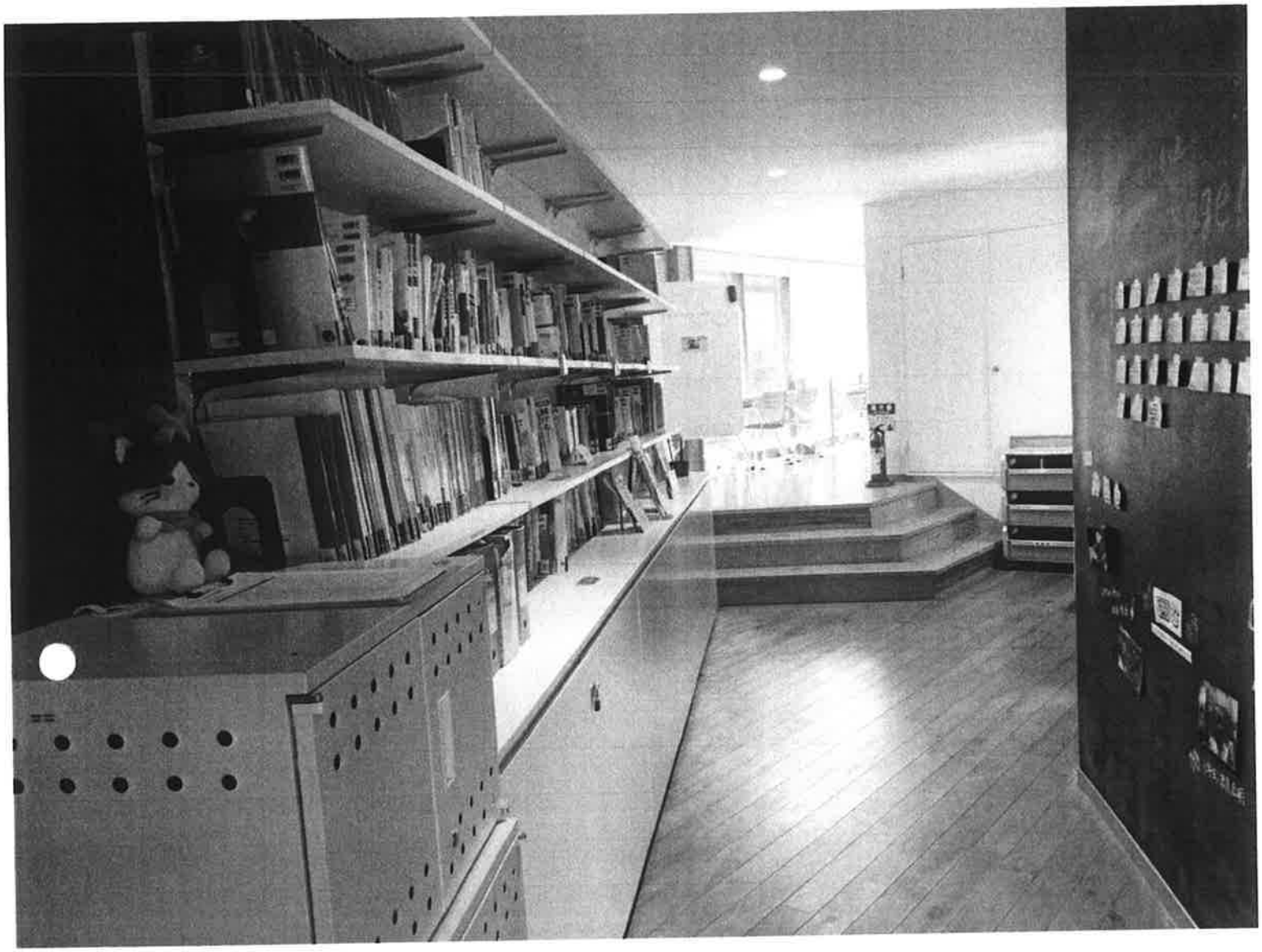
http://okilc.dozen.ed.jp/

島前高校の生徒だけでなく、誰もが使うことができる学習スペース。

進学を希望する生徒が自らより高度な授業を求めたり、地域の課題解決のために世代を超えて語り合うため、日々集う探求の場でもある。



難関大学へ挑戦する学生のために受験関連教材も充実。



収受
令和5年1.27
三好市議会

令和５年１月２７日

三好市議会議長　殿

代表議員名　　中　　耕　司

令和４年度政務活動費収支報告について

三好市議会政務活動費の交付に関する条例第６条第２項に基づき、
別紙のとおり令和４年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和４年度政務活動費収支報告書

代表議員名　　中　　耕　司

１　収　入　　（単位：円）

議員名	金　　額
中　耕司	８４，３６９円
伊丹征治	８４，３６９円
西内浩真	８４，３６９円
古井孝司	８４，３６８円
田埜泰弘	２５，８００円

政務活動費計　　３６３，２７５円

２　支　出　　（単位：円）

項　　目	金　　額	備　　考
調査研究費	３６３，２７５円	令和５年１月２４～２６日 北海道北広島市 ※１名の取消料含む
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
広聴費		
会議費		
要請・陳情活動費		

様式第１２号（申し合わせ第６条関係）

資料購入費支出一覧

年　月　日	支　出　内　容	金　　額
令和４年７月11日	自治体議員　活動総覧　５巻	69,300円
令和４年８月８日	日本教育新聞　令和４年７月～９月分	8,250円
令和５年３月17日	地方自治の現代的課題	5,500円
令和５年３月17日	行政判例百選２　第８版	2,750円
令和５年３月17日	地方自治概説　第９版	3,520円
令和５年３月17日	地方自治法講義　第５版	3,300円
合　　計		92,620円

納品書

[redacted]
第一法規株式会社
代表[redacted]

：田埜　泰弘　　様

下記のとおりご納品いたします。

年　月　日

ご納品額	お客様番号	請求書番号	取引銀行
¥69,300	109-002441-0003	2306954	[redacted]

商品名	明細(追録号数)	購読部数	金額	備考
自治体議員　活動総覧　～地域政策事典～	台本	1	千円 15400	
自治体議員　活動総覧　～議員実践ハンドブック～	台本	1	7700	
自治体議員　活動総覧　～議員発言事例集～	台本	1	15400	

＊

この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。

071113
0019

FJ21

納品書

[redacted]
第一法規株式会社
代表[redacted]

：田埜　泰弘　　様

下記のとおりご納品いたします。

年　月　日

ご納品額	お客様番号	請求書番号	取引銀行
	109-002441-0003	2306954	[redacted]

商品名	明細(追録号数)	購読部数	金額	備考
自治体議員　活動総覧　～式辞・あいさつ事例集～	台本	1	千円 15400	
自治体議員　活動総覧　～議員活動質疑応答集～	台本	1	15400	

この金額には消費税及び地方消費税が含まれております。

071113
0019

FJ21

払込金受領証

(金融機関・コンビニエンスストア用)

受取人
第一法規株式会社

払込人
：田埜泰弘　　様

請求金額
69,300円

お客様番号
109-002441-0003

受領印

(お客様控)

ゆうちょ銀行または、郵便局でのお支払いの場合は、左側の2票だけをお出しください。

2022年　7月　21日

請　求　書

株式会社 日本教育新聞社
代表取締役 [redacted]
電話 [redacted]
お支払い先
・振替払込 [redacted]
・銀行振込 [redacted]
普通預金 [redacted]
・口座名義 [redacted]

田埜　泰弘　様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	8,250 円

読者コード	79-542034

請求書番号	0004532894

【お願い】銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

（内税）

	品　名	部数	期　間	金　額	備　考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2022/07-2022/09
合計請求額	日本教育新聞	1部	3ヶ月分	8,250 円	2022/07-2022/09

振替払込請求書兼受領証（振込金（兼手数料）受領書）

この受領証は、大切に保管してください。

口座記号番号	00150 − 8 − 196500
加入者名	日本教育新聞社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ： 8 2 5 0
振込先	銀行　支店
ご依頼人	おなまえ　542034　田埜　泰弘
料金	（消費税込み）　円
備考	
日附印	22.8.08 [redacted] 342835

（ゆうちょ銀行）

CVS収納用収入印紙貼付欄

（お客様控）

領収書

田埜 泰弘 様

¥15,070

有限会社よねざわ池田店
代表取締役 [redacted]
〒778-0004 [redacted]
TEL・FAX [redacted]

2023年3月17日

但 書籍代(税込)として、上記正に領収いたしました。

図書名	数量	単位	本体価格	税込価格	出版社	付記
行政判例百選 2 第8版	1	冊	2,500	2,750	有斐閣	
地方自治法の現代的課題	1		5,000	5,500	第一法規出版	
地方自治法概説 第9版	1		3,200	3,520	有斐閣	
地方自治法講義 第5版	1		3,000	3,300	第一法規出版	
合計	4	冊		15,070		